

第 67 回 愛知県河川整備計画流域委員会 議事抄録

< 豆搗川流域（第二回） >

日時：平成 30 年 12 月 27 日（木）

16 時 00 分～17 時 00 分

場所：愛知県庁 6 階 正庁

◇議題

豆搗川流域（第二回）

- 前回委員会での意見と回答
- 流域及び河川の概要
- 河川整備計画の方向性について
- 質疑

◇質疑

【委員】

土砂堆積について、流下能力的に問題はなく、むしろ環境にとってよいという書き方になっているが、その辺はどう考えているのか。

【事務局】

治水上支障があるところについては適切な維持管理を行っていると考えている。

【委員】

整備計画では維持管理をしっかりするという記載をする程度なのか。

土砂堆積が環境的にはいいというような書き方であるが、全部掘削してしまうのは環境上よくないということなのか。

【事務局】

撤去の際は、環境面の配慮も当然必要となるので、基本的には現在の水面よりも上部で、平らにしないような最小限の撤去を実施するようにしている。

【委員】

資料-2の27ページで、窒素の経年変化の単位はトータル・バー・エヌ、リンの場合はトータル・バー・リンと正しく表記していただきたい。

【事務局】

修正する。

【委員】

パンフレットで、現状と課題の中で整備計画の内容まで書いてある項目があつたりなかつたりするので、統一していただきたい。

【事務局】

全体的に確認し、修正する。

【委員】

現状の説明の中で落差工等の横断工作物の話があり、1箇所階段状のかなり大きな落差工があると承知しているが、対策のほうでは触れられていない。これについてはそのまま放置という考えなのか、あるいは何らかの措置をする考えなのか。

【事務局】

41ページで、特に大きな落差工等については魚類等の移動の阻害になることもあるので、落差工等の段差解消などにより上下流の連続性を確保するという点を動植物の良好な環境の保全の1つとして記載している。

【委員】

流域の方にアンケートをとるとのことだが、この流域、特に東浦住宅団地は外国人の方が多く住んでいるため、普通にアンケートをすると回収率が悪いのではないかと。ほかの流域とはやや社会状況が異なり、そもそも自治会への加入率が非常に低いと思うので、何か対策をとらなければいけないと思う。

あわせて、アンケートでも、例えば何の目的で行くことが最も多いですかという項目について、ごく一部の方は確かに散歩等で使っていると思うが、多くの方はそれほどなじみがないと思われる。答える側からすれば回答に悩むかもしれない。このままアンケートをとると想定されたものとやや違う可能性もあるので、留意しておいたほうがよい。

【事務局】

外国人の方への対応については、東浦町や自治会とも相談しながら進めたい。

それから、アンケートには周知するという目的もある。豆搗川をパンフレット等で紹介して、環境や治水、避難に役立つ情報など知っていただけたらよいと考えている。

【委員】

できれば振り仮名を振っていただきたい。

【委員】

この流域は地図に載せると変わっており、例えば石浜駅のあたりに住んでいる方が、ここは流域ではないのかと疑問に思う可能性がある。流域に配ると書いてあるが、流域という概念が一般の人に通じるのか。

【事務局】

川の氾濫によって影響のある範囲を含めて実施した事例が過去にある。現時点では流域だけという表記になっているが、検討したい。

【委員】

平成12年に浸水したとあるが、これは川とは関係なく高潮被害だったのか。

【事務局】

原因は東海豪雨であり、低平地一帯が浸水した。

【委員】

内水ということか。

【事務局】

そのとおりである。

【委員】

一般の人は混乱するのではないか。例えば高潮堤を整備する区間は流域外になっているが、そのあたりも対象としたほうがよいのではないかと思う。

【事務局】

その方向で検討する。

【委員】

資料-2の39ページを見ると、高潮堤を整備するのは河口から1キロの両岸となっており、耐震対策は右岸だけとなっているが、これはなぜか。

【事務局】

高潮堤の整備のイメージが40ページにあり、現在ある防潮水門を撤去して高潮堤を整備するというので、若干の盛り土とパラペット等の嵩上げを行っていきたいと考えている。耐震対策については、左岸と右岸で沈下の計算をしており、津波水位よりも高ければ対策は不要としている。右岸は必要、左岸は不要という結果をもって、右岸のみ耐震対策を位置づけている。

【委員】

その辺りも説明いただかないと左岸側にいる人は不安を抱かれると思うので、なぜ右岸だけなのかを説明していく必要がある。

【事務局】

アンケートにわかりやすく記載する。

【委員】

外来種の必要に応じた対策というのは、今日3つ河川を取り上げた中でこれだけに書いてある。外の2つの河川についても必要に応じた対策というのをに入れていただきたい。また、在来種と希少種とを区別して整理して、必要な対策をしてほしい。

【事務局】

修正する。

[了]